群馬県水土里保全協議会通信

H30.3　NO.14

日頃より「多面的機能支払交付金」の活動にご尽力いただき感謝申し上げます。県内の活動組織の様々な活動を紹介する**協議会通信！**　今回は、**平成２８年度の優良活動表彰地区の代表的な取組風景**をご紹介させていただきます。

平成28年度優良活動表彰地区紹介

荒子町環境保全会　前橋市

幼稚園児や老人会との交流や子供の育成会等を交えた植栽により、地域住民間の交流が深まるとともに、子供達の自主的な除草作業の参加により農村環境保全への関心が高まった。

また、花愛好会による遊休農地を活用した玉菊の植栽は、他地区からの見学者も増え、地域の活性化が図られている。

これらの活動により、農地、水路、ため池が地域の大切な資源との認識が浸透して、ゴミの投棄が減少するとともに、本組織により、農家と非農家との一体感が増し、地域の環境保全と活性化に繋がっている。

しんとうグリーンネット１０　榛東村

年３回の農用地周りの草刈り活動、水路の泥上げ活動や地域住民による農道の清掃活動に加え、遊休農地の有効活用としてサツマイモ苗２００本の植付や、キウイフルーツ畑を整備し、収穫祭などを通して地域交流が盛んになっている。

また、広報誌を作成し、各戸に配布することで、活動内容を報告し、事業の理解を図っている。

これらの活動により地域の景観が美しくなるとともに、サツマイモ苗の植付、収穫が地域のイベントとして認知され、農家と非農家が一体となった活動の展開により地域の活性化につながっている。

下栗須地域環境保全協議会　藤岡市

周辺の市街化に伴い、水路内等へのゴミ投棄が増加し、農家だけでは対応できない状況でしたが、女性会の参画により非農家の協力が得られ、農家の負担軽減と地域のまとまりが図られた。

また、農用地にコスモスを植える活動を通して、地域の一体感を楽しむことができている。

これらの活動により、農地、水路が地域の資源であるという認識が浸透し始めて、ゴミの投棄等が減少するとともに、農家と非農家が一体となった活動の展開が、地域の活性化につながっている。

さらに、コスモス畑も上毛新聞に取り上げられ、多くの見物客が訪れている。

鎌原みずほの会　嬬恋村

老人会や婦人会によるひまわりの植栽や、別荘住民を招待した地元食材の試食会、ため池でのマスつかみ大会などのイベントを実施し、毎年３００人が集まっている。

また、住民等との交流を通じ、農村環境保全活動の幅広い啓発・普及が図られるとともに、地域の一体感が醸成され、自分たちで農地や農村環境を守る意識が根付いている。

これらの活動により、農地や農村環境が地域の資源であるという認識が浸透し、今後も継続的に保全活動が行われると期待している。

さらに、村内でも活動が優良と認められ、村広報誌「広報つまごい」で紹介された。

滝合環境保全委員会　沼田市

大雨時の水路への土砂等の流入や鳥獣被害防止柵の日常的な維持管理に対して、町内回覧による呼びかけで多くの住民が参加するなど、地域全体の管理意識の向上が図られるとともに、草刈り、鳥獣被害防止柵の維持管理により、鳥獣被害の範囲が狭まってきている。

また、植栽活動等に老若男女問わず、多くの参加があることから、地域住民の交流の場となり、地域の一体感が出てきている。

これらの活動により、地域住民の地域資源維持管理意識が向上し、農家、非農家が一緒に活動することで地域の活性化につながっている。

西長岡みどり保全会　　太田市

ため池周辺の保全整備

オリーブの植栽

看板設置による広報

　地域が一体となって遊休農地にオリーブ、草花を植栽し、遊休農地の有効活用が図られ良好な景観が形成された。また、地域住民同士の交流が深まり、弱まっていた集落内の結びつきを強めることができた。

　傾斜地の桑園跡地やため池周りには「柑橘類(ミカン、シークワーサー、柚、八朔など)」、「河津桜」、「オリーブ」を植栽し、看板を設置して広報することで地域の景観美化形成と地域住民の憩いの場を提供している。

　これらの活動により人の出入りが盛んになったことで、イノシシの出没が少しずつ減少して、田畑への鳥獣被害が軽減された。

矢島地区資源保全管理協議会　　明和町

水路の泥上げ

中間管理事業の推進
(行政との連携)

農村文化の伝承

　農村文化の伝承を通じた農村コミュニティの強化として、子供育成会との連携による「どんと焼き」を開催し、多くの子供や非農家の参加により、地域の一体感が出てきた。

　また、本組織が地区の「人・農地プラン」の話し合いの母体になるとともに、行政、ＪＡ等と連携し、農地中間管理事業を活用しながら農地の集積集約化を推進している。

　これらの活動が町内の他の組織の手本となり同様な取組が展開され、農地中間管理事業の円滑な推進につながっている。

　さらに、先進的な取組として視察研修の受け皿となり、町全体のＰＲにつながっている。

多面的機能支払事業管理システムの利用について

- ○ **事務の仕事がたいへん**
- ○ **取りまとめ作業はめんどくさい**
- ○ **書類の見直し確認**

手作業だと集計作業が大変で…

⇒

- ○ **パソコンで簡単に入力**
- ○ **取りまとめも簡単**
- ○ **正確にできる**

システム化されてるから整理・管理がラク！

群馬県水土里保全協議会では事務処理の負担軽減を図るためＷＥＢを利用した群馬県独自の「**多面的機能支払事業管理システム**」により円滑な事務作業をサポートします。
このシステムを利用するにはログインＩＤとパスワードが必要となりますので、市町村または群馬県水土里保全協議会に問い合わせください。

大切なお知らせ

活動中の事故が多く発生しています！

○活動の前に現地の下見、打合せ、緊急連絡先の確認を必ず行いましょう。
活動中の事故を未然に防止するため、事前に活動場所の下見を複数名で行い、危険な箇所（急傾斜地、窪地やぬかるみ、段差、狭小地、急流の水路、危険物、危険な動物の生息等）のチェックを行い、危険物の除去や危険箇所をわかりやすく表示しましょう。

○活動を行う前に、必ず保険に入りましょう。
共同活動を行う際には、必ず保険に入りましょう。
近隣の保険会社に相談してみましょう。

○活動にあたっては、参加者一人一人が事故防止の意識を持つことが大切です。
活動当日は、事前にチェックした危険箇所等の情報を参加者全員に周知し、注意喚起を行いましょう。

○万が一事故が起きた場合は、市町村、農業事務所又は協議会へご報告をお願いします。

活動組織のイベントに参加しました

平成30年1月21日(日)に**上佐鳥環境保全ネットワーク１９**が主催する「どんど焼き」が前橋商業高校第二グラウンド予定地にて開催されました。

一度は取りやめになった行事でしたが、多面的機能支払の活動で開催できないかと役員さんが自治会に相談し開催に至ったそうです。

当日は冷たい風が吹く寒い日でしたが、約300人の地域住民が集まりました。組織から振る舞われた甘酒を手に冷えた体を温めているご家族や、田んぼの畦に腰を下ろしながら地域の方々が交流をする姿は心温まる光景でした。

(事務局　中川)

多面的機能支払交付金については、市町村又は以下の連絡先にお問い合わせください

問い合わせ先	電　話　番　号	問い合わせ先	電　話　番　号
県庁農政部農村整備課	０２７-２２６-３１５７		
中部農業事務所 農村整備課	０２７-２３３-０５０１	利根沼田農業事務所 農村整備課	０２７８-２３-０３７７
渋川農業事務所 渋川農村整備センター	０２７９-２２-４０４０	東部農業事務所 農村整備課	０２７６-３１-８３８４
西部農業事務所 農村整備課	０２７-３２２-５６９７	東部農業事務所 館林農村整備センター	０２７６-７２-２８５５
吾妻農業事務所 農村整備課	０２７９-７５-７００６	群馬県水土里保全協議会	０２７-２５１-４１０５

ＨＰに詳しい情報がありますので、ご覧ください。　**群馬県水土里保全協議会**　検索